

令和5年度

富岡市吉田公民館 事業計画書

令和5年4月

## 公民館概要 (R5.4.1現在)

開館年月日	平成4年	構造	鉄筋コンクリート2階建て
延べ床面積	400.0 m <sup>2</sup>	敷地面積	1160.73 m <sup>2</sup>
駐車台数	22台	指定避難所指定の有無	有
対象面積	11.4 km <sup>2</sup>	校区 (小・中学校)	吉田小・西中
対象人口	2633人	対象世帯数	1147世帯
前年度利用件数	2040件	前年度利用者数	6936人
1件当たり利用者数	4.1人	住民1人当たり利用回数	1.4回

### 施設内容

部屋の名称	定員 (人)	面積	備考 (設備その他)
1階 大会議室 (多目的ホール)	25/50	100.3 m <sup>2</sup>	感染症対策制限 テレビ1台・卓球台3台 電子ピアノ
2階 小会議室	18/36	52.2 m <sup>2</sup>	感染症対策制限 (図書)
第1学習室	18/36	29.0 m <sup>2</sup>	感染症対策制限 18畳
第2学習室	15/30	25.2 m <sup>2</sup>	感染症対策制限 15畳
実技実習室 (調理室)	10/20	36.4 m <sup>2</sup>	感染症対策制限 電子レンジ1台
合計	86/172	243.1 m <sup>2</sup>	

※定員は感染症対策時の制限人数/通常人数 (令和5年5月8日以降は通常の定員とし、感染対策制限を解除)

### 連絡・問合せ

所在地 群馬県富岡市

TEL 0274-67-2502

FAX 0274-67-2502

E-mail yoshidakou@city.tomioka.lg.jp

アクセス 電車利用：上信電鉄 南蛇井駅下車徒歩3分

アクセス 車 ①上信越自動車道下仁田インターチェンジ下車。国道254号経由、南蛇井交差点右折で2分。

第2次富岡市総合計画後期基本計画、教育行政方針、後期基本計画掲載の地域づくり計画 (吉田地区)、地域づくり課経営方針等との整合性を図りながら、より良い地域づくりを進めるため令和5年度吉田公民館の事業計画を策定します。

## 1 公民館運営の基本方針

令和5年度は、老若男女を問わず生涯学習・地域交流の拠点として公民館を、より身近に、より気軽に利用できるよう地区住民の要望を十分に考えた事業を計画・実行していきます。

- (1) 各種団体の持続的発展に向けた連携や協力
- (2) 地域住民の健康増進・世代間交流機会の推進
- (3) 地域団体における連携の見直しおよび強化
- (4) 学習しやすい環境づくりの構築
- (5) 幅広い年齢層に対応した公民館事業及び利用の促進

## 2 地域づくり条例及びみんなの地域づくり基本指針

持続可能な地域社会の実現を図ることを目的に地域づくり条例（令和4年4月1日施行）を策定しました。条例は、地域づくりの考え方、仕組みづくりに努めるといった行政側に重点を置いた理念条例として取りまとめました。

また、条例の中に地域づくりに関する基本指針を定義し、総合的かつ計画的に施策を推進することとしています。

### ◇みんなの地域づくり基本指針

- 目標1 地域を知ろう（関心を持とう）
- 目標2 地域について話し合おう（自分ごとにしよう）
- 目標3 地域づくりに関わろう（参加・行動・輪を広げよう）

## 3 上位施策及び上位方針

### (1) 第2次富岡市総合計画後期基本計画

#### ◇将来像 「世界遺産にふさわしいまち とみおか」

#### 第4章 生涯学習活動の充実

##### 4年後のめざす姿

- ・いつでもどこでも学べる環境が整備され、すべての市民が生涯を通じて学ぶ喜びを享受しています。
- ・学んだ知識が新たなコミュニティの創造や交流につながり、活気ある地域づくりが進んでいます。

##### 施策の展開

- 1 学習機会の拡充
- 2 学習成果を活かす仕組みの拡充
- 3 社会教育活動の推進

#### 第6章 市民協働による地域経営の推進

##### 4年後のめざす姿

- ・市民、地域づくり団体及び市が地域課題を自分ごととして受け止め、解決に向けて力を発揮しあっています。
- ・地域活動に主体的にかかわる若者が増え、活動が活発化しています。

##### 施策の展開

- 1 「地域経営」の推進
- 2 地域を担う人材育成の推進
- 3 地域づくり協議会を核とした地域づくりの推進

## (2) 令和5年度 教育行政方針

### ◇基本理念

「自立し共生できる市民の育成を目指した教育を推進する」

### ◇基本方針

- 3 生涯学習活動の充実
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用

### ◇重点施策

- 3 生涯学習活動の充実
  - (1) 学習機会の拡充
  - (2) 学習成果を還元する仕組みの拡充
  - (3) 社会教育活動の推進
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用
  - (1) 文化財の保存と活用
  - (2) 次代への継承

## (3) 第2次富岡市総合計画 地域づくり計画 吉田地区

### ◇地域の将来像

やってよかった地域づくり みんなで進む 元気な よしだ

### ◇地域づくりのビジョン

- 1 安全・安心な地域づくり
- 2 いきいきと学び、育つ地域づくり
- 3 健やかに支えあう地域づくり
- 4 環境を守り育む地域づくり

## (4) 令和5年度 地域づくり課経営方針

### ◇課の方針

地域経営の実践

～ 公民館を核とした「富岡市版 市民自治の確立」 ～

### ◇課の目標

- 1 安心して暮らし続けられる地域の実現
- 2 地域住民の意思を反映した地域づくり活動の推進

### ◇課の方針

～ 少子化・高齢化と人口減少に立ち向かう自治体の挑戦～

どうすれば人口が減っても地域住民の幸福度を高められるか。

キーワードは「自分ごと化」。

「自分ごと化」でつくる地域の将来。その役割を担う場が公民館であり、円卓会議として推進する。

## 4 地域の経過、現状、課題

吉田地区は富岡市の西部に位置し、甘楽郡下仁田町に隣接している地区です。年々少子高齢

化率が高くなっていることから、地区内で行う体育祭や市主催のスポーツ大会など、選手や人員を要する行事については、頭数を揃えることに苦慮し、地区区長や地区で活動する団体にとって最重要課題となっています。

学校再編問題の観点からも、児童・生徒数の減少により吉田小学校、西中学校が他地区との合併の対象になっており、今後における人口増加の期待が持てない、と地域住民からの声を頻繁に聞くようになってきております。

公民館の運営体制は、令和3年度より教育委員会から市長部局へ移管となり、新体制がスタートしました。

また、令和2年度からは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、公民館主催教室、公民館貸出休止などにより、利用人数・件数は大幅に減少しました。令和4年度からは、緊急事態宣言やまんえん防止措置等の影響による閉館や貸出休止はなく、ウイズコロナという考え方のもと、感染対策を行いながら、徐々に地域づくり協議会の活動や、公民館利用が活発になってきております。一方で、利用される方々は仲間同士で活動を継続する自主学习グループや各種団体が固定化が目立ち、いかに発展させ、かつ安定した公民館活動を行っていくか、が今後の課題となっています。

地域づくりの活動については、文化部会・福祉部会・環境美化部会・安全安心部会の4つの部会があり、これらの部会を中心に地域住民、地元の小学校等と協力しながら、田植えや稲刈りなどの体験型事業、花いっぱい運動、ふるさと再発見、健康づくりなど年間おとしての行事が行われています。今後の活動の活性化には、次世代に繋げる人材の育成や、部会の自立、行事の統合等が必要です。

地区の人口減少や高齢化が進む吉田地区において、公民館を限られた予算内で、地域住民が気軽に立ち寄り、生きがい作り、地域課題に取り組むための拠点として活用するべく対策が急がれます。また、令和4年度円卓会議「みんなの吉田」で作成した冊子に盛り込んである吉田地区の隠れた「自慢できる場所」を市内外に発信し活性化を図れるか、が今後の課題です。

## 5 公民館の目標

新型コロナウイルス感染症のまん延により、地域活動を自粛せざるを得ない状況に陥りました。この3年間、区長や各団体の代表者の方々も任期の満了などにより、交代している現状があり、今後は新型コロナウイルスとの共存を念頭に据え、以前のような状況に戻していく、あるいは、その時々々の社会情勢に沿った事業を取り込んでいくことが求められます。前例にとられない新たな事業展開を考えていく必要もあります。区長会や地域づくり協議会役員、地区で活動する各種団体の代表者、住民、公民館職員が一体となって地区を活性化していくための知恵を出し合って活動していく正念場です。

第2次富岡市総合計画「後期基本計画」の中でも、吉田地区は「やってよかった地域づくり みんなで進む元気なよしだ」と将来像を掲げました。役職・年齢・性別にとられない自由に活発な意見交換を行い、暮らしやすく、子どもを育てやすい地域づくりに取り組むために、令和5年度の目標として、以下の4項目を掲げます。

- (1) 避難訓練や地域避難所の開設訓練など。防災意識の向上を図る
- (2) 地域のよさや魅力を理解し、活用する
- (3) 子どもや高齢者がふれあいながら元気で健康づくりを進める

(4) 地域の環境を守り、より良い環境をつくる

## 6 重点事業

目標達成のための以下の事業を重点事業として取り組みます。

### 学びの拠点

① 事業名：子どもチャレンジ教室

上位施策：総合計画第4章1、教育行政方針重点施策3-(1)、公民館運営基本方針(4)、(6)

事業内容：子ども達が科学や自然・創作に興味を持ち、自ら学び、主体的に取り組む姿勢を養う。

② 事業名：自習室開放

上位施策：総合計画第4章1、教育行政方針重点施策3-(1)、公民館運営基本方針(4)

事業内容：公民館内の利用予定のない部屋を開放し、小学生から大人まで、幅広い年代に、学習目的を条件に自主学習を希望する住民の利用場所の提供。

### 地域づくりの拠点

① 事業名：地区納涼祭

上位施策：公民館運営基本方針(2)

事業内容：古くから行われている文化の継承。地区内の住民が一堂に介し、交流を図る。

② 事業名：地域づくり協議会の運営・支援

上位施策：総合計画第4章3、総合計画第6章1、教育行政方針重点施策3-(3)、公民館運営基本方針(1)～(3)、(5)、地域づくり課経営方針3

事業内容：地域づくり協議会が計画し、実行に移す際の課題等について、提案や助言、支援を行う。

### 施設管理運営

① 事業名：円卓会議の開催

上位施策：総合計画第6章1・2、地域別計画1～5、公民館運営基本方針(1)(3)  
地域づくり課経営方針2

事業内容：地域住民が地域課題、地域資源について話し合い、より良い地域づくりを目指す。

② 事業名：避難訓練

上位施策：公民館運営基本方針(6)

事業内容：教室利用団体とともに、消防計画に則り、消火・避難訓練を行い、地域住民の安全・安心を確保するための訓練を行う。

## 7 主な事業計画

### (1) 学びの拠点

#### ①学級・講座等

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
青少年	子どもチャレンジ教室【重点事業①】	体験や実験などに触れ好奇心を養う	小学生	2回	夏休み・冬休み	総4-1、教3-(1)、公-(4)(6)
青少年～成人	男の料理教室	料理作りを通じて作る・食べる楽しさ、また毎日作ってくれる人の大変さも知ってもらう	成人	2回	時期未定	総 4-3 、公-(2)(6)
青少年～成人	初めての陶芸教室	世界で一つの物づくりを通じ、アイデアを出す楽しさや作る喜びを醸成する。	小学生高学年～高齢者	1回	時期未定	総 6-1 、公-(2)(5)
成人	味噌造り	自家製にすることで発酵の楽しさなどを体験する。	小学生高学年～高齢者	1回	時期未定	総 6-1 、公-(2)(5)
成人	季節の寄せ植え	季節の植物に触れ、癒し効果や趣味の幅を広げてもらう。	成人～高齢者	2回	春季・秋季	総4-1・2 教3-(1) 公-(2)(5)
成人	スマホ教室	スマホを実際に使用し、便利さと注意点を知ってもらい、安全な方法を学ぶ。	成人～高齢者	2回	5月・10月	公-(4)～(6)
成人	背中から腰・足までを鍛えるトレーニング	自身の身体を見直し、予防と健康促進の意識を高める。	成人	4回	5・6・9・10月	総4-1、総6-1、公-(2)
高齢者	カエデ学級	仲間との交流を深め、物づくりや健康体操など日常の視野を広くする。	高齢者	5回	5・7・9・11・2月	総4-1、総6-1、公-(2)
成人	古典・歴史講座	古典や歴史に触れることにより、日本語の美しさや歴史の楽しさを学ぶ。	地域住民	2回	春季・秋季	総4-1、教3-(1) 公-(4)

#### ②学習支援（展示会・発表会、学習相談・学習情報提供・自主学习等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
自主	自習室開放【重点事項②】	地域の児童・生徒の勉強や受験などの勉強場所の確保。または資格取得のため	地域住民	随時	年間通し、教室の空き状況に応じて	総4-1、教3-(1)、公-(4)

		めの勉強場所の提供。				
展示	地区文化祭	公民館活動団体の成果を発表・披露する場、互いの交流を深め、文化に触れる。	地域住民	1回	3月	総6-1、教3-(3)公-(5)、(6)

## (2) 地域づくりの拠点

### ①地域活動支援（会議・イベント・交流会等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
交流	納涼祭【重点事項①】	地域住民の交流	地域住民	1回	8月	公-(2)

### ②団体活動支援（会議・研修等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
支援	地域づくり協議会の運営・支援【重点事項②】	地域づくり協議会の活動の継続と行事統合の際の支援を行う。	地域づくり協議会	随時	随時	総4-3、総6-1、教3-(3)公-(1)～(3)(5)、課1、2

## (3) 施設管理運営

### ①公民館運営（円卓会議・広報活動・職員研修・評価等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
円卓	円卓会議の開催【重点事項①】	地区住民が地域課題・地域資源について話し合い、より良い地域づくりを目指す。	関係機関	4回	3カ月に1回	総6-1・2、地1～5、公-(1)(3)、課2
館報	公民館だよりの発行	市の情報・地域に関する話題や人物、事項を紹介し、地元に対する愛情を深める。	地域全戸	12回	毎月発行	総6-1、公-(1)～(6)

### ②施設維持管理（施設整備・環境整備・避難訓練等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
避難	避難訓練【重点課題②】	消防計画に基づき消火活動、避難訓練を行う。	公民館職員等	2回	6月・11月	公-(6)
施設	公民館大掃除	年間利用者に呼びかけ皆で清掃を行う。	地域住民・公民館利用者	1回	11月	公-(6)



修繕	照明のLED交換	利用者の安全、利便性の向上。	地域住民	1回	未定	公-(6)
----	----------	----------------	------	----	----	-------